

提出日を記入する。

令和7年1月×日

京都府教育委員会教育長様
京都市教育長

高校入学時の保護者を記入する。

保護者氏名 京 一郎 (印)

志願者氏名 京 のぞみ

志願者と保護者との関係 父

在学(出身)中学校名 宇治市立△△中学校

注 「保護者氏名」欄について、保護者自署の場合は押印不要です。その他の場合については、保護者印を押印してください。

高等学校入学志願者の住所に関する届

私は、京都府立高等学校 京都市立高等学校 に入学を志願するに当たっては、住所を下記のとおりとしますので届け出ます。

記 該当個所に「レ」を記入する。

1 届出の理由

- (1) 転居 (府内の転居、 他の都道府県から府内への転居、 外国から府内への転居)
- (2) 保護者の生活の本拠が住民基本台帳に記載された住所と異なる。

説明 (転居する者、転居日など詳しく記入してください。)
現在、京都市内に家屋を新築中で3月下旬に完成の見込みです。
なお、完成後、春休み期間中に一家で転住する予定です。

いつ、誰と、どこに、どういった事情で転居するのかを記入する。

2 届け出る住所 (1の(1)の場合は転居先住所、1の(2)の場合は生活の本拠の所在地)

保護者：京都市上京区下立売通新町西入藪ノ内町
志願者：保護者と同じ

契約書等、住所確認書類と突合し、省略せず正確に記入すること。

3 現住所等 (1の(1)の場合は転居前住所、1の(2)の場合は住民基本台帳に記載された住所)

保護者：宇治市△△町××番地 電話 0774 (××) ××××
志願者：保護者と同じ

4 志望高等学校等 ((1)又は(2)の該当箇所に記入してください。)

(1) 中期選抜

	第1志望		第2志望
	第1順位	第2順位	
学校名	A	B	C
学科名	普通	普通	普通
系統等名	該当する選抜方法等の区分 (前期選抜、海外勤務者帰国子女特別入学者選抜、中国帰国孤児子女特別入学者選抜、長期欠席者特別入学者選抜) を記入すること。		

(2) 上記(1)以外

区分	高等学校名	学科等
前期選抜	A	普通

府内転居の場合は、上段に「レ」を記入する。

願書への記入方法に従い、記入すること。

証明書

上記の事情に相違ないことを証明します。

上記の事情に相違なく、() 都道府県 公立高等学校に入学を志願しないことを証明します。

令和7年1月×日

在学(出身)中学校長氏名 校長 宇治川 涉

在学(出身)中学校所在地 宇治市△△町□□番地

電話 0774 (〇〇) 〇〇〇〇

校 ▲ 宇
長 ▲ 治
之 中 市
印 学 立

中学校長の公印があること。

提出日を記入する。

令和7年1月×日

京都府教育委員会教育長
京都市教育長

様

高校入学時の保護者を記入する。

保護者氏名

奈良 一郎

印

志願者氏名

奈良 学

志願者と保護者との関係

父

在学(出身)中学校名

奈良市立△△中学校

注 「保護者氏名」欄について、保護者自署の場合は押印不要です。
その他の場合については、保護者印を押印してください。

前期選抜のみを
志願する例

高等学校入学志願者の住所に関する届

私は、京都府立高等学校
京都市立高等学校 に入学を志願するに当たっては、住所を下記のとおりとしますので届け出ます。

該当個所に「し」を記入する。

記

1 届出の理由

- (1) 転居 (□府内の転居、他の都道府県から府内への転居、□外国から府内への転居)
- (2) □保護者の生活の本拠が住民基本台帳に記載された住所と異なる。

説明 (転居する者、転居日など詳しく記入してください。)

現在、奈良市内に居住していますが、父親の転勤に伴い、3月下旬に
亀岡市内の賃貸物件に一家で転居する予定です。

いつ、どこに、誰と、どういった事
情で転居するのかを記入する。

2 届け出る住所 (1の(1)の場合は転居先住所、1の(2)の場合は生活の本拠の所在地)

保護者: 亀岡市△△町××番地

志願者: 保護者に同じ

契約書等、住所確認書類と突合し、
省略せず正確に記入すること。

3 現住所等 (1の(1)の場合は転居前住所、1の(2)の場合は住民基本台帳に記載された住所)

保護者: 奈良市△△町××番地

電話 0742 (××) ××××

志願者: 保護者に同じ

4 志望高等学校等 ((1)又は(2)の該当箇所に記入してください。)

(1) 中期選抜

	第1志望		第2志望
	第1順位	第2順位	
学校名			
学科名			
系統等名			

該当する選抜方法等の区分(前期選抜、海外勤務者帰国
子女特別入学者選抜、中国帰国孤児子女特別入学者選抜、
長期欠席者特別入学者選抜)を記入すること。

(2) 上記(1)以外

区分	高等学校名	学科等
前期選抜	A	普通

願書への記入方法に従い、
記入すること。

証明書

□上記の事情に相違ないことを証明します。

上記の事情に相違なく、(奈良) 都道府県 公立高等学校に入学を志願しないことを証明します。

令和7年1月×日

奈良市立△△中学校

校長 平城 歩

校 ▲ 奈

長 ▲ 良

之 中 市

印 学 立

他府県から府内への転居の場合
は、下段の□にしを記入し、()
の中に保護者が現在居住している
都道府県を記入すること。

在学(出身)中学校長氏名

在学(出身)中学校所在地

電話 0742 (〇〇) 〇〇〇〇

中学校長の公印
があること。

副 申 書

(住所確認・過年度卒業者の転居用)

住所確認をする例

就学希望者の氏名 鈴木 一郎

在学(出身)中学校名 〇〇市立△△中学校

具体的な事情等を記入してください。

仕事の関係で、父は既に下記住所（実家）に居住している。中学校卒業を機に、志願者及び母が3月下旬に下記住所に転居する予定である。

いつ、どこに、誰と転居するのかを記入する。

京都府内の保護者住所及び氏名

住所 京都市上京区下立売通新町西入藪ノ内町（電話） 075-XXXX-XXXX

氏名 鈴木 太郎

契約書等、住所確認書類と突合し、省略せず正確に記入すること。

上記のとおり副申します。

高校入学時の保護者を記入する。

令和6年12月×日

在学中学校担任氏名 山田 春男

在学中学校長氏名 山本 秋生

校 ▲ ●
長 ▲ ●
之 中 市
印 学 立

証 明 書

上記の事情に相違なく、(■ ■) 都道府県

公立高等学校に入学を志願しないことを証明します。

他府県から府内への転居の場合は、口にしを記入し、()の中に現在居住している都道府県を記入すること。

上記のとおり確認します。

年 月 日

在学(出身)中学校長氏名 校長 山本 秋生

中学校長の公印があること。

校 ▲ ●
長 ▲ ●
之 中 市
印 学 立

京都府教育庁指導部高校改革推進室長

印

京都市教育委員会事務局指導部学校指導課長

印

- 注1 保護者のみが単身赴任等により京都府内に住居を有し、中学校卒業後志願者がこの住居へ転居する場合はこの副申書を使用してください。この場合、特別事情具申の期間中に京都府教育委員会(京都市教育委員会への提出分を含む。)まで府内の住所を確認できる資料を併せて持参提出し、確認を受けてください。
- 2 過年度卒業で中学校卒業後に転居した場合、この副申書を使用してください。この場合、特別事情具申の期間中に京都府教育委員会(京都市教育委員会への提出分を含む。)まで府内の住所を確認できる資料を併せて持参提出し、確認を受けてください。(中学校長の副申欄の記入は不要です。)
- 3 「証明書」欄について、京都府内の中学校を卒業(見込)の者は不要です。

(様式例)

祖父の持家に転居する例

同意書

下記の者が、私の所有する住居に居住することに同意します。

令和6年 12月 × 日

所有者（又は契約者）住所 京都市上京区下立売通新町西入藪ノ内町

所有者（又は契約者）氏名 鈴木 三郎

鈴木

記

押印があること。

1 住居の所在地

京都市上京区下立売通新町西入藪ノ内町

第2号様式(の2)で届け出る住所と一致すること。

2 居住開始年月日

令和7年 3月 30日

入学日までの年月日であること。

3 居住する者の氏名

氏名	所有者からみた関係
鈴木 一郎	孫
鈴木 冬子	子の妻
鈴木 太郎	子

保護者・志願者氏名が記載されていること。
また、所有者からみた関係が記載されていること。
(例：貸主の同意書の場合は、「借主」、「借主の子」等)

※鈴木太郎は既に居住